

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を紛失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、紛失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

令和 年 月 日

近畿運輸局長 殿

氏名 \_\_\_\_\_  
生年月日 \_\_\_\_\_ 昭和・平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
本籍地の都道府県名 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_

（代理する者）

氏名 海事代理士 谷川 高規  
住 所 京都府長岡京市開田3丁目6-15  
電話番号 075-496-9990

記

- 海技免状（操縦免許証）の種類 \_\_\_\_\_ 級小型船舶操縦士
- 海技免状（操縦免許証）の番号 \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 号
- 滅失事由とその状況（該当する番号に○を付け、必要事項を記入してください。）
  - ① 海中に落とした 場所： \_\_\_\_\_  
時期： \_\_\_\_\_
  - ② 盗難にあった 場所： \_\_\_\_\_  
時期： \_\_\_\_\_
  - ③ 紛失した 保管していた場所： \_\_\_\_\_  
見当たらなくなった時期： \_\_\_\_\_
  - ④ 誤って捨てた 捨てた場所： \_\_\_\_\_  
時期： \_\_\_\_\_
  - ⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入してください。）

{ }